

昭和56年度事業報告書および

昭和57年度事業計画書

大阪市南区難波2丁目3番26号

財団法人 川口交通遺児育英会

昭和56年度 事業報告書

I 事業の状況

1. 育英奨学資金の貸与事業

前事業年度とほぼ同様の募集方法に拠ったものであるが、採用については、申込のあった者に対し、面接の上条件が合致していれば、すべて奨学生として採用することを基本方針とした。

この結果、大阪府教育委員会、各高等学校、中学校、大阪青年会議所等の協力も得て本年も予算の51%に達する奨学貸与事業を実施することが出来た。

	1 年 生	2 年 生	3 年 生 (高専の4年生含む)	計
高等学校奨学生 高専の1～4 年生を含む	9	23	19	51
同上貸与金額	1,080,000	2,760,000	2,280,000	6,120,000

なお、次年度の予約奨学生数（57年4月より高校に進学し、貸与を開始する予定の申込決定者） 合 計 6 名

2. 私学入学資金の貸与事業

入学資金貸与事業は20名の貸与者を目標として実施したが、数字的には3名に貸与したのみの結果となった。

3. 交通遺児に対する補導教育等の事業

(1) 川口財団憩の家の運営

56年7月中旬より8月下旬までの期間、例年どおり川口財団憩の家を交通遺児並びにその保護者に開放して運営を行なった。

2泊3日の利用により、日常家庭的な行事を持つ機会の少ない遺児たちにその十分な機会を提供する目的で実施しているものであるが、レジャー

等の多様化に伴ない年々利用者が減少しつつあり、本年度も利用者は少数であった。なお、この事業の運営並びに遺児の世話については、瀬堂雅夫氏の非常な御協力を得ている。

(2) 青少年キャンプ

生徒、児童を対象とする青少年キャンプの開催については、56年7月29日より2泊3日の日程で、財団法人大阪交通災害遺族会が実施した三重県志摩での野外活動キャンプに協力する形で実施した。

(3) 創立10周年記念事業

財団の創立10周年記念事業として、社団法人日本青年会議所主催による第12回JC青年の船のプロジェクトに参加させて戴き、奨学生OBに案内状を発送した結果10名の申込があり、当財団面接の結果、下記の者を社団法人大阪青年会議所へ推薦することとした。なお、乗船の時期は昭和57年6月となるため、当年度に予算化していた創立10周年記念事業費はそのまま次年度に繰越して再度予算計上の上、支出されることとなる。

推薦者名	年令	勤務先
奥村 綱之	24	ダイキン工業株式会社
万野 秀男	25	大嘉建設株式会社
玉上 敬子	24	広栄化学工業株式会社
奥野 由里	24	株式会社朝日旅行社
山本 恭也	22	民芸肉料理 はや
山下 仁子	24	株式会社 京都銀行

Ⅱ 庶務の概要

1. 役員等に関する事項

昭和56年度末現在役員等

役名	氏名	就任年月日	担当業務	手当	現職
理事長	川口正昭	46.5	法人の代表及び事務の総理	—	神戸大学教授
副理事長	中谷洋一	46.5	理事長職務の補佐	—	公認会計士
理事	竹谷新	49.6	特になし	—	帝国女子大教授
”	桜井良文	49.6	”	—	阪大教授
”	平岡英信	51.1	”	—	清風学園副校長及仏教大学講師
”	大津济	52.5	”	—	住友信託銀行(株)取締役副社長
”	平岡龍人	55.5	”	—	清風学園常務理事
監事	和田正	46.5	”	—	中谷公認会計士事務所総務部長
”	小林令脩	55.10	”	—	大同酸素(株)
評議員	森輝彦	52.5	”	—	丹平製業(株)社長
”	水山周峰	49.6	”	—	(株)ビジネスセンター三水 専務
”	白壁傑昭	55.5	”	—	(株)しらかべ 社長
”	銭高善雄	55.5	”	—	(株)銭高組 社長
”	松野隆一	55.5	”	—	初味工業(株)専務取締役
”	吉谷巖	55.5	”	—	摂陽工業(株)常務取締役
”	高木修二	46.5	”	—	阪大教授
”	竹之内脩	46.5	”	—	阪大教授
”	福岡一男	55.5	”	—	住友信託銀行(株)金沢支店長
”	小野荘太郎	55.5	”	—	住友信託銀行(株)業務推進役
”	吉田実	49.6	”	—	阪大医学部事務長
”	今永智一郎	46.5	”	—	上町繊維会館事務長

2. 職員に関する事項

職 務	氏 名	就任年月日	担当業務	手 当	備考
一般事務	南 伊枝易	53.1.1	事務処理 全 般	月額 40,000 円 賞与年 2 ヶ月	

3. 会議に関する事項

(1) 理 事 会

開 催 年 月 日	議 事 事 項	結 果
昭和 56 年 5 月 23 日	1. 昭和 56 年度事業報告書承認の件	承 認
	2. 昭和 56 年度収支決算書承認の件	〃
昭和 57 年 3 月 27 日	1. 昭和 57 年度収支予算書承認の件	〃
	2. 昭和 57 年度事業計画案承認の件	〃

(2) 評 議 会

開 催 年 月 日	議 事 事 項	結 果
昭和 56 年 5 月 23 日	1. 昭和 56 年度事業報告書承認の件	承 認
	2. 昭和 56 年度収支決算書承認の件	〃
昭和 57 年 3 月 27 日	1. 昭和 57 年度収支予算書承認の件	〃
	2. 昭和 57 年度事業計画案承認の件	〃

4. 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄附者	住所	領収金額
一般会計歳出 に充てるため	川口正昭	芦屋市東芦屋町 20-21	800,000
計			800,000

収 支 計 算 書

自昭和56年4月 1日
至昭和57年3月31日

I 収支計算の部

(単位:円)

1) 収入の部				予 算 額	決 算 額	差 異 (△)	備 考
勘 定 科 目							
大 科 目	中 科 目	小科目					
1. 基本財産等 運用収入	利 息 収 入		14,084,043	14,570,693	△ 486,650		
2. 寄付金収入			0	800,000	△ 800,000		
3. 奨学貸与金回収収入			0	1,849,000	△ 1,849,000		
前期繰越収支差額			15,845,322	15,845,322			
収 入 合 計			29,929,365	33,065,015	△ 3,135,650		
2) 支出の部				予 算 額	決 算 額	差 異 (△)	備 考
勘 定 科 目							
大 科 目	中 科 目	小科目					
1. 管 理 費	(1) 人 件 費		(1,000,000)	(780,000)	(220,000)		
	(2) 消 耗 費		(750,000)	(463,400)	(286,600)		
	消 耗 品 費		100,000	8,770	91,230		
	図 書 印 刷 費		300,000	255,700	44,300		
	通 信 運 搬 費		150,000	74,700	75,300		
	旅 費 交 通 費		100,000	36,080	63,920		
	雑 費		100,000	88,150	11,850		
	(3) 会 議 費		(200,000)	(30,000)	(170,000)		
	役 員 会 費		100,000	30,000	70,000		
	そ の 他		100,000	0	100,000		
2. 事 業 費	(4) 一 般 諸 経 費		(200,000)	(69,540)	(130,460)		
	租 税 公 課		150,000	55,240	94,760		
	保 険 料		50,000	14,300	35,700		
	(5) 雑 費		(300,000)	(72,960)	(227,040)		
	(1) 奨学貸与金		(12,000,000)	(6,120,000)	(5,880,000)		
	(2) 入学金貸与金		(2,000,000)	(300,000)	(1,700,000)		
	(3) 学生補導費		(100,000)	(0)	(100,000)		
(4) 教育集会費		(2,000,000)	(231,240)	(1,768,760)			
(5) 就職斡旋費		(100,000)	(0)	(100,000)			
(6) 憩の家運営費		(1,500,000)	(108,800)	(1,391,200)			
(7) 10周年記念事業費		(2,000,000)	(0)	(2,000,000)			
3. 予 備 費			(200,000)	(0)	(200,000)		
4. 次期繰越収支差額			(7,579,365)	(24,889,075)	(△17,309,710)		
支 出 合 計			29,929,365	33,065,015	△ 3,135,650		

II 正味財産計算の部

(単位：円)

1) 増加の部			
勘定科目		決算額	備考
大科目	中科目		
資産増加額	奨学貸与額	6,120,000	
	入学資金貸与額	300,000	
	基本財産金銭信託増加額	680,000	
負債減少額		0	
基本金減少額		0	
前期繰越増減差額		41,499,000	
増加額合計		48,599,000	
2) 減少の部			
勘定科目		決算額	備考
大科目	中科目		
資産減少額	奨学貸与金戻入額	1,849,000	
	入学資金貸与金戻入額	0	
	基本財産未収入金減少額	680,000	
負債増加額		0	
基本金増加額			
減少額合計		2,529,000	
次期繰越増減差額		46,070,000	[次期繰越増減差額 46,070,000] [次期繰越収支差額 24,889,075]
剰余金合計		70,959,075	

貸 借 対 照 表

昭和57年3月31日現在

1. 資 産 の 部

(単位:円)

勘 定 科 目		摘 要	金 額				
大 科 目	中 科 目		基 本 金		そ の 他 資 産	計	
			基本財産	運用財産			
流 動 資 産	現 金	手 許 在 高			163,194	163,194	
	預 貯 金	(定期預金)					
		住友銀行 佐野支店			898,817		
		(普通預金)					
		住友信託銀行 阪急梅田支店			6,178,308		
		" 難波支店			290,970		
		富士銀行 "			73,700		
		三和銀行 "			768,110		
		大和銀行 "			333,280		
		住友銀行 "			127,486		
		" 佐野支店			23,686		
		京都銀行 口大野支店			56,707		
		(当座預金)					
		住友信託銀行 阪急梅田支店			202,450		
		(貸付信託)					
住友信託銀行 阪急梅田支店				13,000,000			
(金銭信託)							
住友信託銀行 阪急梅田支店				1,537,358			
" 難波支店				326,509			
振替預金				913,500	24,725,881		
流 動 資 産 合 計					24,889,075	24,889,075	
有 形 固 定 資 産	土 地	京都府中郡大宮町字奥大野 553-1 宅地 367.27㎡ S.46.5.27取得	249,975				
		同 上 553-2	2,219				
		山林 185㎡ "					
		同 上 554	467				
		山林 42㎡ "					
		同 上 小字平太郎 18	7,143				
山林 697㎡ "							
		(土地小計)				(259,804)	
有 形 固 定 資 産	建 物	京都府中郡大宮町字奥大野 553-1 木造亜鉛メッキ鋼板 居宅 平家建 49.26㎡ "	3,575,120				
		(建物小計)				(3,575,120)	
有 形 固 定 資 産 合 計			3,834,924			3,834,924	
そ の 他 の 固 定 資 産	未 収 入 金 金 銭 信 託 貸 付 信 託	住友信託銀行 阪急梅田支店	10,205,274			10,205,274	
		" "	964,000			964,000	
		" "	964,248,880	59,300,000			
		" "	9,600,000	3,575,120			
	" 難波支店			1,120,000		170,020,000	
	奨学貸与額 入学金貸与額				44,470,000	44,470,000	
				1,600,000	1,600,000		
そ の 他 の 固 定 資 産 合 計			117,194,154	63,995,120	46,070,000	227,259,274	
固 定 資 産 合 計			121,029,078	63,995,120	46,070,000	231,094,198	
資 産 合 計			121,029,078	63,995,120	70,959,075	255,983,273	

2. 負債の部

勘定科目		金額			
大科目	中科目	基本金		その他の資産	計
		基本財産	運用財産		
流動負債合計		0	0	0	0
固定負債合計		0	0	0	0
負債	合計	0	0	0	0

3. 正味財産の部

勘定科目		金額			
大科目	中科目	基本金		その他の資産	計
		基本財産	運用財産		
基本金	基本財産	121,029,078			
	運用財産		63,995,120		185,024,198
剰余金	次期繰越収支差額			24,889,075	
	次期繰越増減差額			46,070,000	70,959,075
正味財産合計		121,029,078	63,995,120	70,959,075	255,983,273
負債及正味財産合計		121,029,078	63,995,120	70,959,075	255,983,273

161

財 産 目 録

区分	昭和57年3月31日			
	基本金		その他の資産	計
	基本財産	運用財産		
資 産	121,029,078	63,995,120	70,959,075	255,983,273
負 債	0	0	0	
差 引 残 高	121,029,078	63,995,120	70,959,075	255,983,273

(注) 内訳明細は貸借対照表に同じ

収支計算書総括表

自 昭和56年4月 1日

至 昭和57年3月31日

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
基本財産等運用収入	14,570,693	14,570,693	0
寄附金収入	800,000	800,000	0
奨学貸与金回収収入	1,849,000	1,849,000	0
土地売却収入			0
前期繰越収支差額	15,845,322	15,845,322	0
合 計	33,065,015	33,065,015	0

1. 支出の部

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
管 理 費	1,415,900	1,415,900	0
事 業 費	6,760,040	6,760,040	0
予 備 費	0	0	0
次期繰越収支差額	24,889,075	24,889,075	0
合 計	33,065,015	33,065,015	0

貸借対照表総括表

昭和57年3月31日 現在

1. 資産の部

(単位：円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計
流動資産合計	24,889,075	24,889,075	0
有形固定資産合計	3,834,924	3,834,924	0
その他の固定資産 合 計	227,259,274	227,259,274	0
固定資産合計	231,094,198	231,094,198	0
資産合計	255,983,273	255,983,273	0

2. 負債の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計
流動負債合計	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0

3. 正味財産の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計
基 本 金	185,024,198	185,024,198	0
剰余金合計	70,959,075	70,959,075	0
正味財産合計	255,983,273	255,983,273	0
負債及正味財産合計	255,983,273	255,983,273	0

昭和57年度 事業計画書

1. 学生生徒に対する育英奨学金の貸与

貸与対象者を最低50名以上とし、100名の貸与者とすることを目標として募集を行なう。

(1) 奨学生数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	計
高等学校奨学生	39	19	37			
高等専門学校奨学生	1	1	1	1	1	
計	40	20	38	1	1	100人

(2) 奨学金額等

	貸与金額	支給期間
高等学校奨学生1人当り	月額 10,000円	57年4月～58年3月
高等専門学校奨学生1人当り	月額 10,000円	57年4月～58年3月

2. 学生生徒に対する入学資金の貸与

入学資金の貸与事業は従来どおり1名100,000円を20名の貸与者を目標として実施するが、すでに4名の予約申込者がある。

3. 寄附行為第4条第2号に定める事業

(1) 川口財団憩の家の運営

利用収容計画

時期 7月中旬～8月下旬までの期間申込希望により

人員数 約30家族（1家族2名 2泊3日とする）

宿泊に要する費用及び交通遣児と保護者1名の旅費は当財団が負担。

天の橋立海水浴場並びに登山における事故負担について財団が免責でき

るよう措置を採る。

運営並びに遺児の世話については、引続き瀬堂雅夫氏の全面的援助協力に依存する。

(2) 交通遺児の就職斡旋事業

最近の経営環境の変化に伴ない、交通遺児のうちの就職希望者の就職状況については必ずしも楽観を許さないものがあり、保護者も不安を抱いているため、これらの就職斡旋希望者を把握し、本財団として積極的にその斡旋に努めるとともに、特にこの問題については社団法人大阪青年会議所並びにそのメンバー企業の全面的協力をお願いすることとする。

なお、交通遺児の母親に関しても無理な雇用条件のもとで、健康を害する等社会的な問題が発生しつつあり、これらの就職問題についても同様に協力することとする。

(3) 青少年キャンプの開催

精神的な面での援助や指導を必要とする生徒・児童を対象とする少年野外キャンプについては本年度も独自の実施は見合わせ、下記のとおり計画で行なわれる財団法人大阪交通災害遺族会のプロジェクトに協賛することとする。

期 日	昭和57年8月1日(日)より3日(火)に至る2泊3日
場 所	三重県志摩郡阿児町多徳島 アサヒ志摩キャンプセンター
対 象 者	小学校高学年より中学生までの男女約100名 (高校生で当財団の奨学生……グループリーダー)
行事内容	水泳、カッター、アーチェリー、キャンプファイヤー等
目 的	野外活動に適応する能力と若干の技術の養成並びに団体行動における責任感と協調性を養い、併せて明朗な生活態度を身につけるようにする。

(4) 創立10周年記念事業

次代を担う青年が国の内外において諸外国の青年と相互理解を深め、さらに広い視野と国際的な感覚を身につけることは、今日の国際化時代にふ

さわしく、極めて時代の要請に応え得るものであるとの観点から国際的な青年の育成と連帯を目指すことを目的として、昭和57年6月15日(火)から香港、台湾、沖縄をまわり6月26日(土)まで行なわれるJO青年の船の企画に参加することとし、当財団の奨学金を受けて卒業した社会人6名も推薦して参加乗船させることとした。

予 算 書

自昭和57年4月 1日
至昭和58年3月31日

I 収入支出の予算

(単位:円)

1) 収入の部						
勘定科目			予算額	前年度予算額	増減(△)	備考
大科目	中科目	小科目				
1. 基本財産等 運用収入	利息収入		14,375,297	14,084,043	291,254	
前期繰越収支差額			24,889,075	15,845,322	9,043,753	
収入合計			39,264,372	29,929,365	9,335,007	
2) 支出の部						
勘定科目			予算額	前年度予算額	増減(△)	備考
大科目	中科目	小科目				
1. 管理費	(1) 人件費		(1,000,000)	(1,000,000)	(0)	
	(2) 消耗費		(750,000)	(750,000)	(0)	
	消耗品費		100,000	100,000	0	
	図書印刷費		300,000	300,000	0	
	通信運搬費		150,000	150,000	0	
	旅費交通費		100,000	100,000	0	
	雑費		100,000	100,000	0	
	(3) 会議費		(200,000)	(200,000)	(0)	
	役員会費		100,000	100,000	0	
	その他		100,000	100,000	0	
	(4) 一般諸経費		(200,000)	(200,000)	(0)	
	租税公課		150,000	150,000	0	
	保険料		50,000	50,000	0	
	(5) 雑費		(300,000)	(300,000)	(0)	
	2. 事業費	(1) 奨学金貸与費		(12,000,000)	(12,000,000)	(0)
(2) 入学金貸与費			(2,000,000)	(2,000,000)	(0)	
(3) 学生補導費			(100,000)	(100,000)	(0)	
(4) 教育集会費			(2,000,000)	(2,000,000)	(0)	
(5) 就職斡旋費			(100,000)	(100,000)	(0)	
(6) 憩の家運営費			(1,500,000)	(1,500,000)	(0)	
(7) 10周年記念事業費			(2,000,000)	(2,000,000)	(0)	
3. 予備費			(200,000)	(200,000)	(0)	
4. 次期繰越収支差額			(16,914,372)	(7,579,365)	(9,335,007)	
支出合計			39,264,372	29,929,365	9,335,007	

予 算 総 括 表

自昭和57年4月 1日
至昭和58年3月31日

I 収 入 の 部

(単位:円)

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
基本財産等運用収入	14,375,297	14,375,297	0
前期繰越収支差額	24,889,075	24,889,075	0
合 計	39,264,372	39,264,372	0

II 支 出 の 部

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
管 理 費	2,450,000	2,450,000	0
事 業 費	19,700,000	19,700,000	0
予 備 費	200,000	200,000	0
次期繰越収支差額	16,914,372	16,914,372	0
合 計	39,264,372	39,264,372	0